

きずな

2012年 9月13日

NO 901

赤旗井原出張所

井原市井原町103 (Tel. 62-6200)

9月10日、井原市議会9月定例会が開会しました。会期は9月28日までの19日間です。10日の開会日、瀧本市長が議案の提案説明を行いました。その中で、市政の状況や補正予算の内容等も報告されました。その部分の報告の概要は次の通りです。

市政の状況等について

緊急告知端末器「お知らせくん」について

本年度は昨年度配布いたしました井原・西江原地区を除く、井原地域の約8,200世帯を対象に配布することとしております。対象となる世帯の皆様には9月6日付けでご案内の文書を発送しておりますので、ご確認をお願いいたします。

配布につきましては、井原市消防団のご協力により9月下旬から順次開始し、年度末までには完了したいと考えております。消防団員の方々が各世帯を訪問し機器を配布いたしますので、ご協力をよろしくお願いいたします。

いずれにいたしましても、緊急告知システムの防災・防犯への活用によりまして、今後とも安全で安心なまちづくりに取り組んでまいりたいと考えております。

「南海トラフ」地震の被害想定について

先般、国は、東海、東南海、南海地震が同時に発生した場合の被害想定を公表しましたが、人的、物的被害ともに従来想定を大きく上回る内容となっております。これを受け、県が市町村ごとの被害想定を来年2月をめどにまとめることとしておりまして、本市といたしましても、この被害想定を踏まえ、地域防災計画やハザードマップの見直しを進めてまいりたいと考えております。

「小田川の決壊等を想定した避難訓練」について

先の8月19日に初めての試みとして芳井地区で避難訓練を実施いたしました。訓練に伴い実施いたしましたアンケートでは、8割以上の方が今後も引き続き訓練が必要であると回答されており、防災意識の高揚につながったものと考えております。芳井地区をはじめご協力いただきました多くの皆様に、この場を借り感謝申し上げます。

これから台風シーズンに入りますが、災害が発生したとき、被害を最小限に食い止めるためにも、市民一人一人が日ごろから万が一の備えを行っていただきたいと思っております。

「井原ふるさと大使」の委嘱について

去る、8月18日、井原市民会館で行いました「お笑いライブinいばら」におきまして、井原市出身のお笑い芸人、千鳥の「ノブさん」こと、早川信行さんと、ブロードキャストの房野史典さんを「井原ふるさと大使」に任命いたしました。

お二人には、本市の持つ豊かな自然や歴史、文化、特産品などの魅力を広くPRしていただき、市のイメージアップや観光振興等にご協力いただくこととしております。



農産物の競争力強化について

井原市の特産品でありますブドウは、現在、露地物の出荷が始まっております。

そうした中で、ブランド化を推進しております「井原冬ブドウ」につきましては、主力となる品種の品質向上と収量増大に向けた実証実験を実施しており、将来にわたって高い競争力を保つために、関係団体等に支援を行い、積極的な宣伝・販売活動として今年度も私が大阪市場でのトップセールスを行う予定としております。

教育関係について

去る9月1日、待望の井原市グラウンド・ゴルフ場をオープンし記念大会を開催したところがございます。今後、この施設が高齢者のスポーツ活動の拠点となるだけでなく、市としての一体感の醸成、コミュニティの活性化や各地域・世代を超えた交流にも貢献できるものと期待するものであります。

また、本年度も井原高校が男子新体操でインターハイ全国第3位入賞という輝かしい成績を収めましたほか、市立高校が卓球、陸上、バドミントン、柔道で全国大会に出場するなど、ロンドンオリンピックの重友、新谷両選手の感動の走りと併せて、若い力の頑張りにより心から拍手を送りたいと思っております。

次に、子供たちに生きた英語を学んでもらう英語大好きいばらっ子育成事業の一環として、先月新たにALT、いわゆる英語指導助手を4名お迎えいたしました。今月から、総勢六名が市内幼・小・中学校等で子供たちの外国語学習のお手伝いをするようになります。

荏原幼稚園の改築や稲倉公民館の建設について

7月9日から仮設園舎での保育をスタートし、旧園舎の解体工事も完了、卒業式を新園舎で行えるよう、
2面へつづく

1面よりつづく

敷地造成工事、本体の建設工事に着手しているほか、稲倉公民館の建設につきましても11月30日の完成予定で工事を進めているところであります。

学校の耐震改修工事について

今年度、幼・小・中学校の校舎7棟及び体育館2棟の工事を進めておりましたが、いずれも、夏休み中に完成しています。

井原運動公園陸上競技場の大規模改修工事について

市民体育祭の50回大会を記念し、現在、井原運動公園陸上競技場のメインスタンドをはじめとする大規模改修工事を9月末の完成を目指して行っているところであります。

井原海洋センターの大規模改修について

10月にはB&G財団の助成を受け、井原海洋センターの大規模改修を予定しており、年末までの3カ月間臨時休館することとしております。利用者の皆様方には大変ご迷惑をおかけすることになりますが、何とぞご理解を賜りますようお願い申し上げます。

秋の行事について

敬老行事では、市内16地区をはじめ特別養護老人ホームなどの施設におきまして、趣向を凝らした敬老事業が開催されております。高齢者の方々の多年にわたる社会への貢献に深く感謝いたしますとともに、市民こそって長寿をお喜び申し上げたいと存じます。なお、今年市内での敬老会該当者は、8,492名でございます。

また、例年どおり21日からは**秋の交通安全運動**が展開されることとなっております。秋の行楽シーズンを迎え交通事故の増加も懸念されますことから、市民一人一人が地域の交通安全運動の主役となり、交通事故の撲滅に一層のご協力を賜りますようお願い申し上げます。

さらに、10月には、先ほども申しました50回の記念大会となる**市民体育祭**や**はつらつ井原ふれあいフェスタ**を開催するとともに、10月5日から11月25日までの間、**田中美術館では秋の特別展**として、ルノワール、モネ、ピカソなど西洋美術館の所蔵する名品80点を展示した「国立西洋美術館所蔵 ヨーロッパの近代美術」を開催することにいたしております。このほか、11月には、**文化祭**、**芳井ふるさと祭り**、**美星ふるさと祭り**も予定いたしております。ぜひこの機会に、皆さま足をお運びいただきまして井原の秋を満喫していただければと思っております。

予算案件等について

認定等について

認定第1号「平成23年度井原市一般会計歳入歳出決算について」から認定第16号「平成23年度井原市工業用水道事業会計剰余金の処分及び決算について」までの決算認定についてであります。それぞれ監査委員の意見を付し、決算資料を提出しておりますので、慎重にご審議の上適切にご決定を賜りますようお願い申し上げます。

また、地方公共団体の財政の健全化に関する法律の規定により、報告第13号、報告第14号におきまして、平成23年度決算に基づく健全化判断比率及び資金不足比率について、監査委員の意見を付し、ご報告申し上げます。なお、健全化判断比率につきましては、実質赤字比率、連結実質赤字比率、実質公債費比率及び将来負担比率の4指標ともに早期健全化基準以下であり、また資金不足比率につきましても経営健全化基準以下となっており、財政は健全な段階であると言えます。

予算案件について

議案第54号は「平成24年度井原市一般会計補正予算（第2号）」についてであります。今回の補正は、補助事業の決定によるもののほか、緊急を要するものを主体に必要な措置を講じたところであります。

その結果、補正額は、6,220万円で、補正後の予算総額は、206億20万円となった次第であります。その主な財源といたしましては、県支出金等の特定財源と前年度繰越金を充当いたしております。

以下、歳出の主なものについてご説明申し上げます。

まず、総務費では、地区集会所等整備事業費補助金275万余円を計上しておりますほか、井原地区での予約型乗合タクシー運行拡大に伴う乗合タクシー運行委託料90万円、地域づくり事業補助金91万余円を計上しております。

衛生費では、救急医療適正利用普及啓発事業に100万円を計上しております。

農林水産業費では、有害鳥獣被害防止対策協議会補助金719万余円を計上しておりますほか、めざせJ1園芸作物ステップアップ事業費補助金に1,278万円を、農地・水保管理支払交付金に1,056万余円を計上しております。

教育費では、運動公園野球場整備事業に500万円を計上しております。

災害復旧費では、7月豪雨等により農地農業用施設単独災害復旧費710万円、農地農業用施設補助災害復旧費1,300万円を計上いたしております。



この「きずな」は森本ふみお議員のブログ (<http://jcp-seibu.sakura.ne.jp/morimoto/>) でも見れます

生活に役立つ勇気と確信のわくしんぶん[赤旗]をお読みください(月額日刊紙3,400円日曜版800円)